

事業名称
消防施設整備事業

目的	消防施設、設備等の整備を行い、消防水利、資機材等の充実を図る	対象	市民
事業概要	○消防水利・資機材等整備事業 ・防火水槽整備事業 - 耐震性貯水槽整備(国庫補助分 2基、移転補償分 1基、臨時交付金分 1基) - 防火水槽有蓋化工事(2基) - 防火水槽漏水補修工事(5基) ・消防用水路改修事業 - 下の原水路改修工事(1ヶ所) ・石油貯蔵施設立地対策等交付金事業 - 消防支援車整備(2台) - 消火資機材の購入(10セット) ○消防水利・資機材等整備事業(H24年度繰越分) ・防火水槽整備事業 - 耐震性貯水槽整備(国庫補助分 2基)		

337

2. 指標設定

成果指標	指標名		市民の安全安心の確保	目標年度	—	指標の設定理由					
	数値		—			市民の安全安心の確保が必要であるため					
活動指標	指標	a	施設整備数		b	車両整備		c		d	
	数値	目標	—		目標	—		目標		目標	

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H 2 3	H 2 4	H 2 5
市民の安全安心の確保		—	—	—
		—	—	—

活動指標名	単位	H 2 3	H 2 4	H 2 5
a 施設整備数	ヶ所	38 ヶ所	17 ヶ所	13 ヶ所
b 車両整備	台	6 台	3 台	2 台
c		—	—	—
d		—	—	—

4. 課題と対応

課題
施設整備等が十分に充足されていない。
対応（改善点等）
国の補助事業等が縮小傾向にあるが、事業実施の緊急性を考慮し、補助金の有効な活用を行い地域消防力の向上を図る。

5. 事業費・・・H 2 3～H 2 5（決算額）、H 2 6（予算現額）

決 算 額（千円）		H23	H24	H25	H26
うち経常経費		69,613	47,482	49,785	38,039
		16,267	16,922	11,448	16,004
財 源 内 訳	国 費	24,642	4,768	14,067	5,386
	県 費	4,423	4,324	3,514	4,400
	市 債	4,500	4,500	8,900	5,100
	そ の 他	3,969	7,316	4,056	
	一般財源	32,079	26,574	19,248	23,153
	うち経常	16,267	16,922	11,448	16,004
事業費に係る人件費		5,590	14,169	13,251	13,129
事業費に係る人役		1.30	3.30	3.04	2.96

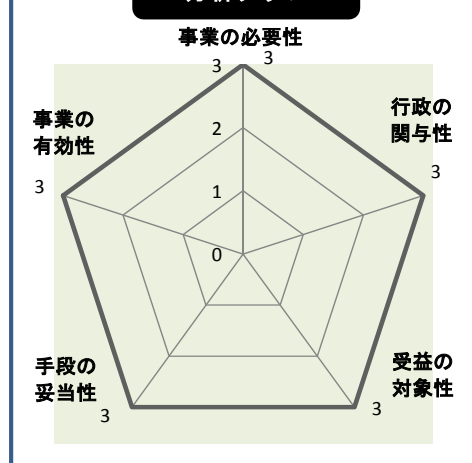
6. H 2 7 年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
施設整備等の更新が必要なため。

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 改善要望箇所を実施。
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 市の果たすべき事業。
③ 受益の対象性	事業対象の確認	3 優先的なものから対応する。
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 消防法に基づいた果たすべき責務。
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 災害対応の強化が保たれる。

分析グラフ



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	限られた予算の中で効果的に実施すること。